

令和2年 第1回 下川町議会 定例会

提案理由	
行政報告	
議案第一号	件 令和2年度上川北部消防事務組合
報告第一号	名 下川消防の概要について
<p>令和2年度上川北部消防事務組合下川消防の概要について、 ご報告申し上げます。</p> <p>消防行政につきましては、上川北部消防事務組合によって、 執行されているところであります。去る2月28日に 令和2年第1回上川北部消防事務組合議会定例会が開催され、 令和2年度一般会計予算として、歳入歳出総額 13億8,484万5千円が議決されたところであります。 うち、下川町分担金は、1億8,100万円で、 前年度対比8.4パーセントの増となっております。</p> <p>次に、下川消防費の歳入歳出予算は、1億6,746万円で 前年度対比7.7パーセントの増となりました。</p> <p>主な事業といたしましては、 北海道市町村備荒資金組合の防災資機材譲渡事業に係る 救助用資機材一式の償還金として275万円、 救助用ボート一式の償還金として53万円を、</p>	

計上しております。
救助備品としましては、 空気呼吸器の購入に50万円を、計上しております。
消防施設整備では、 防火水槽の新設に1,600万円を 消火栓の更新として、290万円を 停電時の対応として、インバータ発電機の購入に16万円を 65ミリホースの購入に18万円を計上し、 消防力の充実強化を進めて参ります。
次に、昨年の下川町の火災及び救急の状況について申し上げます。 火災につきましては、その他火災が1件で、前年比では3件の減となり、 今後とも町民への防火意識の啓発に努めるとともに、 各事業所に対しても防火管理体制の指導強化を図り、 火災予防を積極的に進めて参ります。
救急業務につきましては、昨年の出動件数は、 140件で前年比14件の減となっており、 134人を医療機関に搬送しております。 出動件数減少の要因につきましては、 転院搬送を含めた、その他の搬送が減少していることから 町立下川病院の診療・検査体制の充実も寄与しているものと考えます。 今後も、医療機関との連携体制の強化を図るとともに、 救急救命士の処置拡大に伴う教育、救急隊員の訓練強化など 救急業務の高度化に努めて参ります。

次に消防団の活動状況であります、

昨年は、北海道消防操法訓練大会の上川地方支部の代表として、
下川消防団が全道大会に出場し、職・団員が一丸となって
努力した結果、優秀な成績を残すことができました。

消防団員の充足状況は、定数 70 名に対して、
現在 55 名と、前年比 2 名の減となっております。

消防団員の補充につきましては、依然厳しい状況にはありますが、
町民及び事業所等の理解を求めて、定数の確保に努め、
今後とも地域防災の中核として、地域に密着した活動をして参ります。

さて、近年は自然環境の変化が激しく、
連続した台風の上陸・集中豪雨・河川の氾濫・竜巻の発生など、
年々危険性が増大しています。

また、地震の発生も多くなっており、
豊富町では震度 5 弱、音威子府村では震度 3 など、
道北地区でも決して安全とは言えず、
またいつブラックアウトが発生するか分かりません。

少子高齢化が進んでいる昨今、災害時要支援者が増えることは、
災害のリスクを高める要因もあり、
消防の責務は一段と重要性を増しております。

このような状況を踏まえ、町民が安全・安心して暮らせる
地域社会の実現のため、関係機関と一層の連携を図り、
地域防災力の充実強化に向けて努力して参る所存であります。

以上、上川北部消防事務組合下川消防の概要について

ご報告申し上げましたが、詳しい内容につきましては、
別紙として参考資料を添付しておりますので、
よろしくお願い申し上げます。

令和2年 第1回 下川町議会 定例会

提 案 理 由	
(税務住民課)	
行 政 報 告	
同意第一号	件 令和2年度名寄地区衛生施設事務組合の
報告第二号	名 概要について
令和2年度名寄地区衛生施設事務組合の概要について	
ご報告申し上げます。	
去る2月28日に、第1回名寄地区衛生施設事務組合議会定例会が	
開催され、令和2年度一般会計予算について、	
議決されたところであります。	
令和2年度一般会計予算につきましては、歳入歳出予算の総額を、	
それぞれ4億7, 861万円とするもので、	
前年度比2.5パーセントの減であります。	
内訳といたしましては、し尿処理部門で1億1, 748万4千円、	
炭化処理部門で、2億4, 275万2千円、	
埋立処理部門で、1億46万円、	
建設事業部門で、1, 791万4千円となっております。	
主な内容といたしまして、歳入では、分担金及び負担金が、	
3億9, 692万6千円、使用料及び手数料6, 348万7千円、	
繰越金1, 800万円などであります。	

次に歳出では、議会費86万6千円、

総務費2, 117万8千円、衛生費4億5, 599万円のほか、

公債費7万6千円、予備費50万円であります。

以上申し上げまして、名寄地区衛生施設事務組合の概要について

ご報告申し上げましたが、詳しい内容につきましては、

別紙として参考資料を添付しておりますので、

よろしくお願ひ申し上げます。

令和2年 第1回 下川町議会 定例会

提 案 理 由	
行 政 報 告	
同意第 号	件 令和2年度上川教育研修センター組合の 概要について
報告第 号	名
<p>令和2年度上川教育研修センター組合の概要について、 ご報告申し上げます。</p> <p>本研修センターは、上川管内4市19町村で構成し、 教職員等の資質向上を図るため、 学校教育並びに社会教育関係指導者の教育活動に活かされる 実務的研修や実践交流等の事業を進め、 着実にその成果を見ているところであります。</p> <p>令和2年度においては、これらの事業を推進するため、 総額3,321万4千円の予算を計上し、 先の組合議会で議決されたところでございます。</p> <p>なお、組合総予算に占める平常運営費負担金の総額は、 約77パーセントの2,550万円となっており、 そのうち本町の負担分は、28万9千円であります。</p> <p>以上、上川教育研修センター組合の概要について ご報告申し上げましたが、詳細につきましては、</p>	

別紙に参考資料として添付しておりますので、

よろしくお願い申し上げます。

令和2年 第1回 下川町議会 定例会

提 案 理 由
(総 務 課)
行 政 報 告

議案第 一 号	件	指定金融機関について
報告第 一 号	名	

指定金融機関について、ご報告申し上げます。

町では、地方自治法第 235 条第 2 項の規定による金融機関を北星信用金庫に指定し、町の公金の収納及び支出の事務を取り扱っていただいているところであり、引き続き令和 2 年度におきましても双方に異存がなく、また、従来の実績等を十分考慮し、契約に基づく自動更新をすることといたしましたので、議員各位のご了承をいただきたく、ご報告申し上げます。